

## 第94回 JECTECセミナー開催のご案内

### 『産業用ロボット&ロボット用電線について』

掲題の件、下記の通りご案内申し上げます。

AIシステムとこれを活用した技術進展が見込まれる産業用ロボットにより、将来パワーアシストスーツの実用化や物量倉庫の完全無人化等が実現されると予想されています。これらにより、新たなロボット市場が生まれ、ロボットに使用される電線・ケーブルの需要が増加することが期待されます。

過去に当センターが開催した各種研修・セミナーの受講者アンケートでも、ロボット用電線・ケーブルに関するセミナー開催のご要望がありました。

以上のように、産業用ロボットの発展が予想されていること、また会員社のご要望にお応えするため、今後の産業用ロボット市場の動向と今後必要とされるロボット、そしてロボット用電線・ケーブルの仕様と材料についてご紹介するセミナーを企画いたしました。

当セミナーはZoomを利用したオンライン形式で行いますので、会場まで移動する必要がありません。お気軽にご参加いただけましたら幸いです。皆様のご参加をお待ち致しております。

#### 記

#### 1. 日時

2022年2月24日(木) 13:30～16:50 (受付開始 13:00～)

#### 2. WEB会議ツール

Zoom

#### 3. 受講料

【JECTEC会員】7,700円(税込) 【JCMA会員】11,000円(税込) 【非会員】16,500円(税込)

※受講キャンセル・ご返金のお取扱いは、セミナー開催の2日前までとさせていただきます。ご了承ください。

#### 4. 定員

定員:50名

#### 5. 申込締切

2月14日(月) (※定員50名に達し次第、締切とさせていただきます。お早目にお申し込みください。)

#### 6. 申込方法

本案内末尾の申込書にご記入の上、E-mail/FAX にて送信ください。

当センターHPの「研修・セミナー予定」ページにも申込書フォームを掲載しております。

#### 7. 受講方法

研修日の数日前に受講確定者へZoomの招待メールを送信いたします。

\*参加用URLへのアクセスは、お申込みされた方に限ります。(ひとり/1ID)

\*招待メールやURLの第三者への転送はご遠慮ください。

## 8. お問い合わせ/お申込み先

一般社団法人 電線総合技術センター(JECTEC) 情報サービス部 児玉  
TEL: 053-428-4688 FAX: 053-428-4690 E-mail: [kodama@jectec.or.jp](mailto:kodama@jectec.or.jp) (児玉)

## 9. プログラム

時間	内容
13:00～13:25	Zoom入室受付
13:25～13:30	開会、挨拶
13:30～14:30 (質疑応答含む)	[題目] 動画によるロボット・AIシステムと開発拠点及び、ケーブル製造装置の紹介 [講師] 株式会社HCI 社長 奥山 剛旭 氏 [要旨] ロボット・AIシステムは柔軟物であり、長物である、ケーブルの製造・検査工程への導入が加速しており、最早、ロボット無しでは、この人手不足問題において事業を継続できない状況となっている。 その事例を動画で紹介し、開発拠点である「HCI ROBOT・AI LAB」や最新の撚線機をはじめとしたケーブル製造装置も動画で同様に紹介する。
14:30～14:40	休憩
14:40～15:40 (質疑応答含む)	[題目] ロボットの歴史と市場動向及び、DXを推進するこれからのロボット業界について [講師] 株式会社HCI 社長 奥山 剛旭 氏 [要旨] 産業用ロボットの歴史は50年、その歴史を振り返りながら、産業用ロボットとサービスロボットの最新の市場動向を話し、「Society5.0」を実現していくため、様々な繋がりによって新たな付加価値の創出や社会問題の解決をもたらす「Connected Industries」と、それを体現する「スマートファクトリー」や、これからのロボット業界について話をする。 これらに使用されているロボットケーブルやワイヤーハーネスの例も紹介する。
15:40～15:50	休憩
15:50～16:50 (質疑応答含む)	[題目] ロボット用ケーブルの規格概要とその被覆材料について [講師] AGC株式会社 化学品カンパニー 戦略本部応用商品開発部 機能商品開発室 樹脂加工グループ 和田 真治 氏 [要旨] 人手不足、ICT技術の発展等を背景に、さらなる産業用ロボットの多様化、市場の伸びが期待されている。本講演では、ロボット用ケーブルに関わる規格について概説し、被覆材料の種類、物性の違いなどについて紹介する。また、耐熱性、耐薬品性、耐屈曲性に優れるフッ素ポリマー系被覆材について詳しく解説する。
16:50～16:55	閉会